

行政視察報告書

平成25年8月19日

視察委員会名	総務委員会		
報告書作成者	新 秀 隆 (印)		
出席者氏名	委員長 中崎 孝彦	副委員長 新 秀隆	
	委 員		
	西川 憲行	岡本 公秀	宮崎 勝郎
	宮村 和典	服部 孝規	櫻井 清蔵
欠席者氏名	なし		
所管職員 氏 名	財務部長 上田 寿男	随行職員氏名	議会事務局 松村 大

視 察 日	視 察 先	視 察 目 的
7月23日	埼玉県深谷市	補助金制度の見直しについて ・ 補助金等見直し方針策定の経緯について ・ 補助金等を見直しされた概要について 他
7月24日	千葉県印西市	補助金制度の見直しについて ・ 補助金等を見直しされた概要について ・ 補助金等評価委員会の取り組みについて 他
月 日		

【 視察目的 】
平成25年7月23日、24日の2日間、本年の総務委員会の「所管事務調査」において、「補助金制度のあり会」についてをテーマに設定したことから、全国の各自治体において、過去から現在にかけて活発な『補助金等の見直し』に取り組まれている埼玉県深谷市及び千葉県印西市の先進地を視察訪問した。
視 察 先： 埼玉県 深谷市 人口:146,143人 世帯数:56,179世帯 面積:138.41km ²
視察項目：『補助金等の見直しについて』
補助金等見直し方針策定の経緯及び取組状況について
対 応 者： 総合政策部 企画財務課 吉岡 和弘 課長 他1名
【 1.概要 】
<p>《経緯》 ①昭和57年に深谷市補助金等検討委員会から答申を提出</p> <p>②平成15年に深谷市補助金等検討委員会から意見書を提出</p> <p>③平成18年に1市3町合併</p> <p>④平成19年に深谷市行財政改革大綱及び深谷市行財政改革推進計画を策定</p> <p>・補助金制度の抜本的見直し</p>
<p>《深谷市の問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金対象経費及び補助率が定められていない。 ・ 一度決定した補助金等は、次年度以降、特に審査を行わずに継続的に交付している。 ・ 終期が未設定の団体も存在している。 ・ 交付の効果に関する評価が適切に行われていない。 ・ 市との関連が明確でない団体へ補助金等が交付されている。 ・ 補助金等交付要綱の無い団体も存在している。
<p>《深谷市の見直しの視点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「補助金等交付に関する規則」における「補助金等の原則」の再確認 ・ 「対象経費・補助率・終期等」の各種条件を具現化した補助金等交付要綱の整備 ・ 事業費補助への転換 ・ 情報公開の徹底 <p>⇒ 削減有りきではなく、今の時代に即した公平で公正な補助金制度の確立を目指す</p>
<p>《深谷市の見直しの基準》(詳細は添付資料参照)</p> <p>見直し基準を1～5に区分し、それぞれの項目には詳細な区分を明記</p>
<p>《深谷市の見直しの手順》(詳細は添付資料参照)</p> <p>①担当課による自己評価②審査(妥当性の確認)③見直しの方向性の決定</p> <p>⑤担当課による改善作業(各課の要綱等の制定・改正作業、本年9月を目途に</p> <p>基準的な「補助金交付要綱<モデル要綱>を制定」</p>

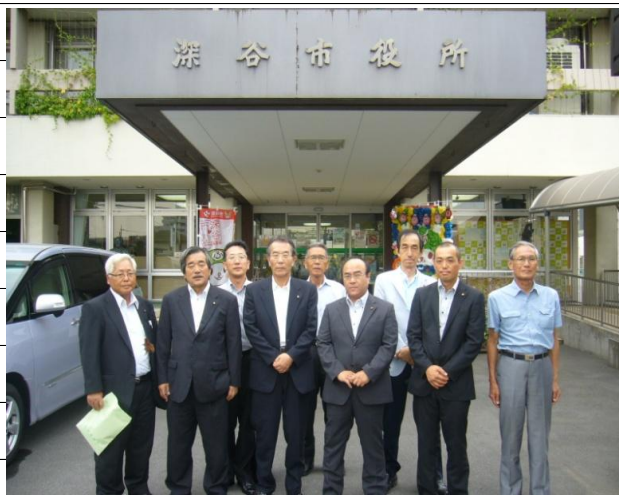
《深谷市の補助金等交付に関する今後の見直し》

3年ごとのサイクルにて包括的な見直しを実施する。

次回の見直しの時期は、3年後の平成25年度(本年度)とし、社会情勢に即した公平で公正な補助金等の制度を維持するものとする。



深谷市:会議室にて



深谷市:庁舎前にて

【 2.所感 】

補助金交付の検討・整備は行政側(総合政策部 企画財務課)が実施されており、補助金交付要綱の交付基準が整備され、3年をサイクルとする見直し制度についても、大変興味深く拝聴した。

しかし、補助金交付団体への交付基準に基づいて、話し合いを行ったが、厳しい意見もあり、なかなか理解が得られない現状とのことであった。

確実に補助金交付基準を実施するためには、「削減有りきではなく、今の時代に即した公平で公正な補助金制度の確立を目指す」との見直しの視点を重視する事が肝要であると思われる。

また、問題点を明確にし、市長の交代を機に「補助金等」について抜本的な見直しを実施された市長の強い意志が感じられた。

今後、亀山市の課題としても『補助金交付要綱』を見直し、より具体的に明記する必要性を考えさせられた。